



2015 紀の国 わがやま大会

第15回全国障害者スポーツ大会 躍動と歓喜、そして絆

審判(副)委員長
氏名： 松本 久彦
確認： 未 ・ 済

バレーボール競技 戦評用紙

種別	聴覚障害者の部(男子)
----	-------------

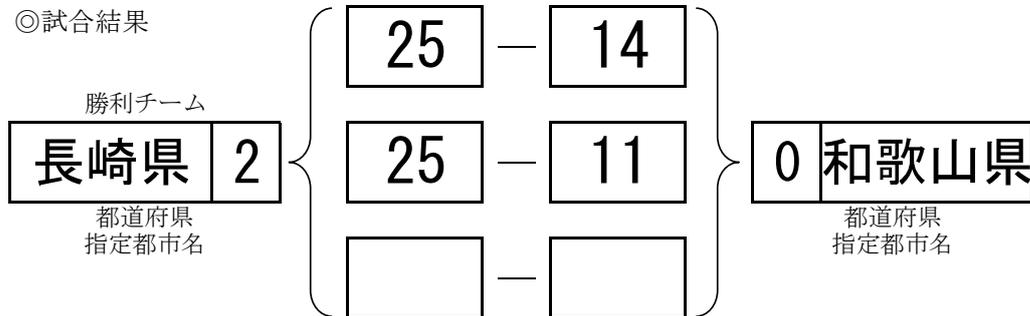
会場	岩出市立市民総合体育館
----	-------------

平成 27 年 10 月 25 日 日 曜日 第 2 日目

A コート 第 7 試合

1 回戦 交流試合 準決勝 3 位決定戦 決勝

◎試合結果



【審判員】

主 審：岡本 浩美 (和歌山 県) 副 審：福井 弘紀 (和歌山 県)

記録員：林 紗也佳 (和歌山 県) A・S：宇野 美代 (和歌山 県)
木下 昌計

【戦 評】

記載者：山田 浩史 (戦評委員)

交流試合第2試合、交流試合第1試合を勝ち抜いた長崎県と地元和歌山県の戦いである。

1セット目序盤、流れに乗れなかった和歌山県であるが、中盤に粘りを見せ追い上げる。しかし、長崎県は2番長岡にボールを集め、リズムをとり取戻し、1セット目を25対14で押し切った。

2セット目は、和歌山県は、粘りを見せるが、長崎県2番長岡、1番中尾のスパイクが決まり、順調に点を重ねていった。セット終盤長崎県2番長岡のサーブが2本連続で決まり、最後は、和歌山県11番濱口が痛恨のサーブミスで、長崎県が25対11で2セット目をとり、セットカウント2対0で、この試合に勝利した。

和歌山県は、地元の熱い応援を受けながら、善戦むなしく紀の国和歌山大会を終えることとなった。

150

300

450